



第62期 中間報告書 2020年11月1日▶2021年4月30日

ORVIS

株式会社オービス
証券コード:7827

CHALLENGE 110



代表取締役社長 中野 勇治

株主の皆様には、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。このたび、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々の一日も早い回復をお祈り申し上げます。また、医療現場をはじめ、感染拡大防止にご尽力されている多くの方々に感謝の意を表します。

さて、当社は2021年4月30日をもって第62期(2020年11月1日~2021年10月31日)の前半を終了いたしましたので、ここに上半期の概況についてご報告申し上げます。

当上半期の事業環境は、木材事業におきましては、米国向けフェンス材等の新しいマーケットの開拓に一定の成果を収めることができました。しかしながら、直近では原材料であるニュージーランド松の価格が高騰しています。当社の主力製品である木質系梱包用材等の原価構成は、原木の原材料比率が高く、その価格変動による収益への影響は極めて大きく、お客様にはコストアップ分の価格転嫁についてご理解を求めています。また十分なレベルには

至っておりません。引き続き粘り強く交渉してまいります。

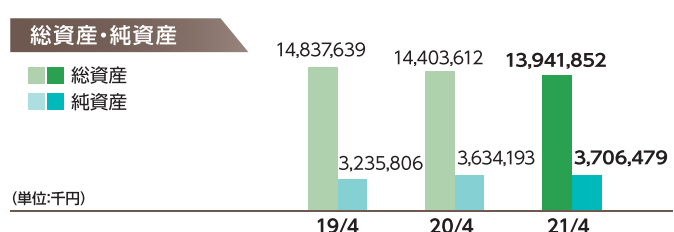
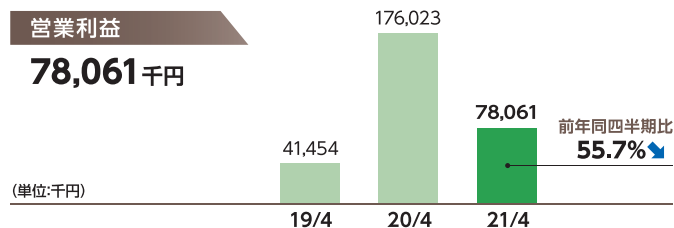
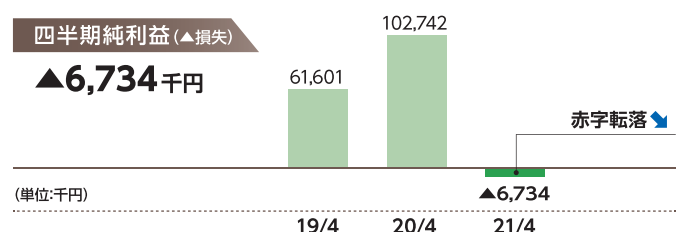
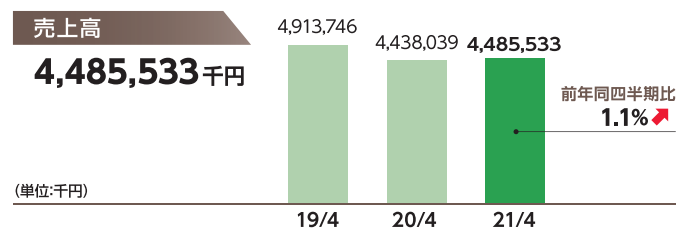
ハウス・エコ事業におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大が企業の設備投資意欲を減退させ、新規受注の決定までに要する期間の長期化や案件開始時期の遅れが生じているものの、Mグレード認定工場取得の件と並行して、引き続き提案型営業活動の強化に努めてまいります。

このような状況のなか、当上半期の業績につきましては、売上高は44億85百万円、営業利益は78百万円となりました。なお、特別損失に減損損失73百万円を計上したことにより、四半期純損失6百万円となりました。

こうした状況を踏まえ、コロナ禍の厳しい事業環境ではありますが中期経営計画「チャレンジ110(イチイチゼロ)」の最終年度となる2022年10月期において①売上高110億円、②ROE10%、③業務効率10%UPの達成に向けて全社一丸となって取り組み、更なる成長に向けて着実に足元を固めているところであります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

業績ハイライト



木材福山工場のご紹介

総投資額約51億円
最新鋭製材機械の全貌を
お見せします。

2018年まで稼働しておりました旧木材工場の原材料は、ニュージーランドからの輸入に全て頼ってきた背景があります。

福山工場は、ニュージーランド松と国産杉の両方を製材できる国内初のハイブリット工場として2種類の原材料のバランスを保ちながら、梱包用材等の製材を行っています。

ここで、梱包用材等の主な特徴をご紹介します。梱包用材等の製品サイズは約800種類と多岐にわたり、一本一本異なった形状の原木から、全てコンピュータがスキャンして読み取りを行い、最良の木取りパターンを指令して生産ライン上を流れます。これらは、通常の全自動化した程度の製材機械では、到底成し得るものではありません。言い換えますと、福山工場の製材機械が当社のモットーとする品質と価格の安定、そして納期へと繋がり、それが顧客満足の実現に貢献しています。現在もハウス・エコ事業などの各事業がフルにビジネス展開を行っていますが、なんとと言っても当社の主力は木材事業です。木材事業の販売を通して延長線上に、全てのビジネスが派生的に順次創られました。まだまだ梱包用材等の生産にはやるべきことが多くあります。ここに注力を惜しまない覚悟でいます。

最後に、福山工場が何故ハイブリット工場なのかと申しますと、国内外に複数の原材料調達先を確保することは、市況動向に応じて国内と海外の発注比率を調整する等、価格変動のリスクヘッジを行える大きなメリットがあるからです。現在、ニュージーランド松の価格高騰を受けて、今後、仕入価格が安定している国産杉の製材比率を増やして行く予定としています。

ソーター
03
木材を同じサイズ毎にストックします。

棚ソーター
04
木材を重ねた状態で同じサイズ毎にストックします。

カビ止め浸槽機
木材内部に深く浸透し、カビなどから素材を保護します。

センターカット
03
木材を半分に製材します。これを繰り返すことで製品精度を高めます。

6枚ギャング
02
木材の両端をカットし、6枚鋸で1~5枚に製材します。

ツイン台車
01
丸太から四角に製材します。

横バンド1号・2号
02
三日月状の木材を製材します。

横バンド3号
03
三日月状の木材を製材(短材)します。

トリプルリップ
04
木材を小割(断面積が大きいもの)します。

オートテーブル
04
木材を小割(断面積が小さいもの)します。

2m・4mエッジャー
04
木材の両端をカットし、3枚鋸で1~2枚に製材します。

2m・4mソーター
05
木材を同じサイズ毎にストックします。

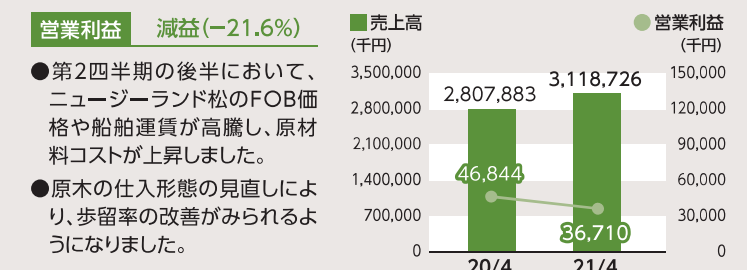
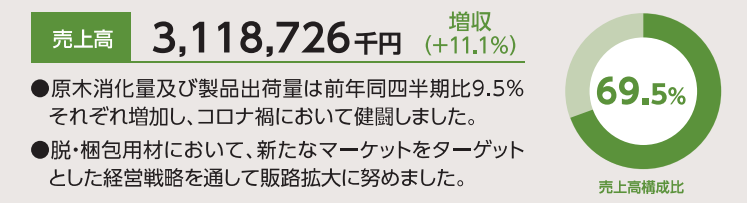
ツインバンド
02
木材を3分割に製材します。



木材事業



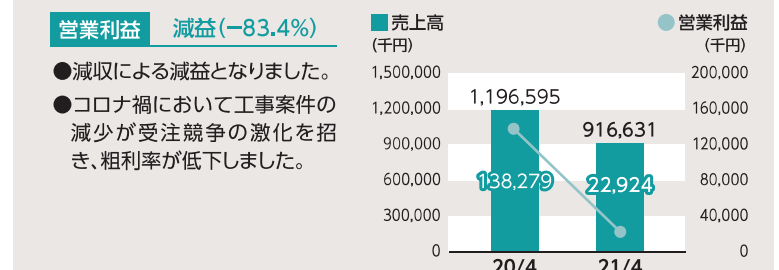
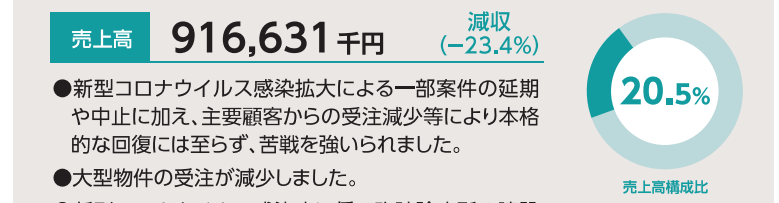
ニュージーランド松及び国産杉を原材料とした梱包用材等の製造・販売、全国から国産材(杉・松・北海道カラ松等)を仕入れ、販売を行っています。



ハウス・エコ事業



プレハブハウスの製造・販売、仮設建物等のリース、一般建築及び太陽光発電システムの請負を行っています。



太陽光発電売電事業



広島県・山口県・愛知県の3県17ヶ所(合計出力規模約13MW)において、太陽光発電システムで作られた電気を全量電力会社へ販売しています。

売上高 **214,869千円** 増収 (+8.4%)

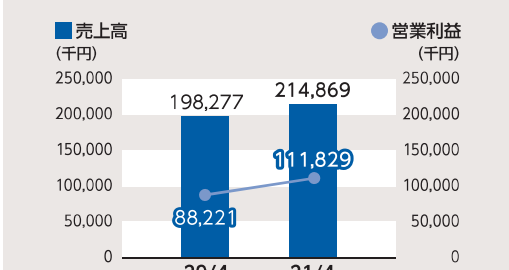
●2020年12月に稼働を開始した広島県北広島町発電所の売電収入が寄与しました。

●比較的穏やかな天候に恵まれました。

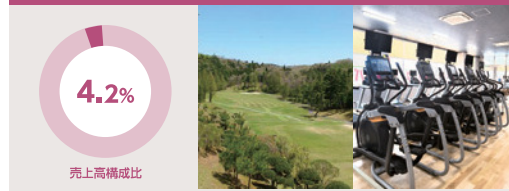
営業利益 **増益(+26.8%)**

●増収により利益が増加しました。

●減価償却負担が減少しました。



ライフクリエイト事業



山口県周南市において、ゴルフ場(中須ゴルフ倶楽部)と広島県福山市において、フィットネスクラブ(スポパル緑町クラブ)の運営を行っています。

売上高 **189,873千円** 増収 (+0.4%)

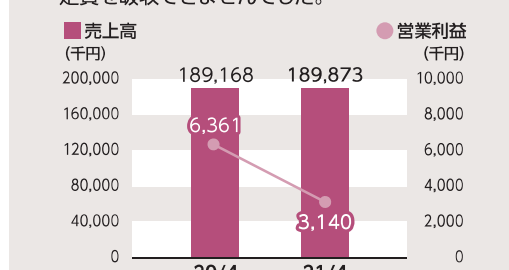
●ゴルフ場部門の来場者数は、コロナ禍前の水準に回復しました。

●フィットネス部門は、新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きく、新規会員獲得に苦戦を強いられました。

営業利益 **減益(-50.6%)**

●ゴルフ場部門は、経年劣化による修繕費用が増加しました。

●フィットネス部門は、減収による影響が大きく固定費を吸収できませんでした。



不動産事業



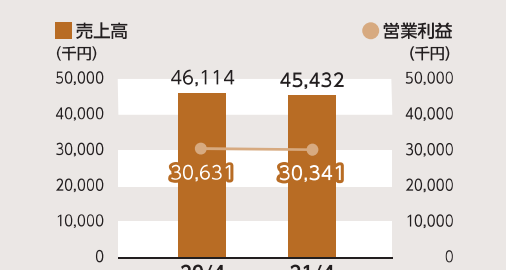
広島県広島市及び福山市において、不動産の賃貸(4棟)を行っています。

売上高 **45,432千円** 減収 (-1.5%)

●約8割の稼働率を継続して維持しています。

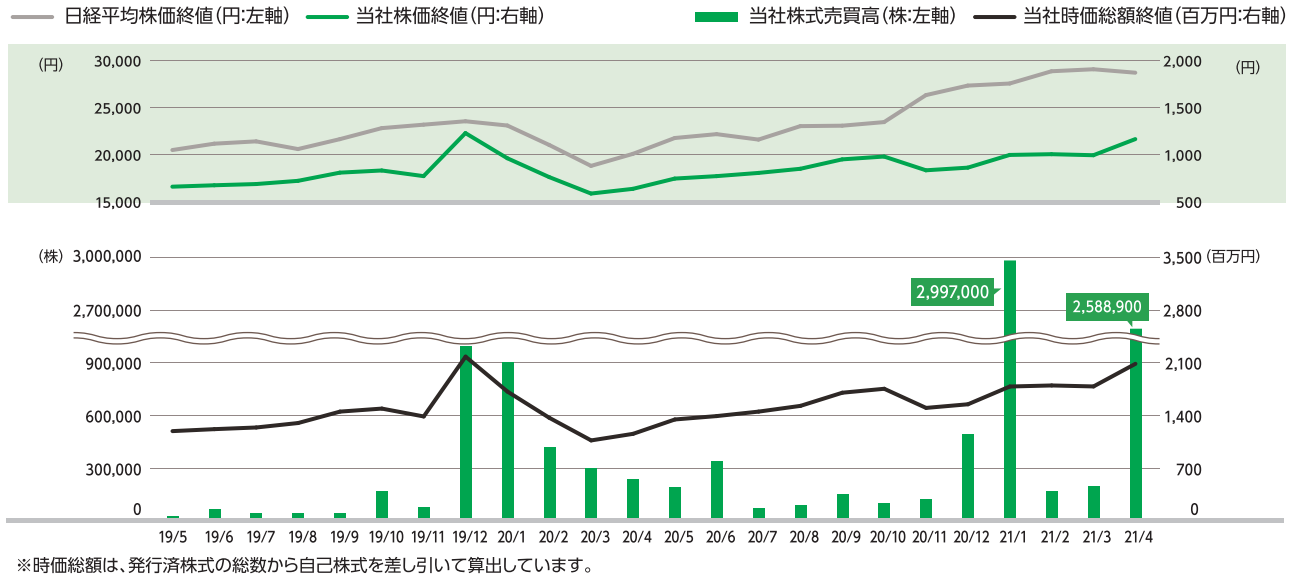
営業利益 **減益(-0.9%)**

●賃料収入及び賃貸原価に大きな変動はありませんでした。



※営業損益につきましては、全社費用等配分前で記載しております。

株価・時価総額・売買高の推移



会社概要

(2021年4月30日現在)

| | |
|-------|--------------------------------|
| 商号 | 株式会社オービス |
| 設立 | 昭和34年(1959年)11月 |
| 資本金 | 691,922,232円 |
| 従業員数 | 194名 (外、平均臨時雇用者25名※1日8時間換算) |
| 本社所在地 | 広島県福山市松永町六丁目10番1号 |
| 監査法人 | 有限責任 あずさ監査法人 |



大株主

(上位10位) (2021年4月30日現在)

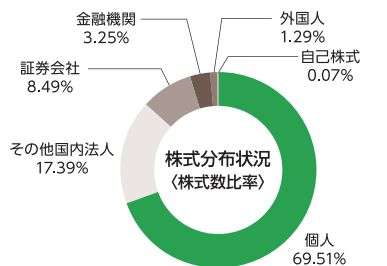
| 株主名 | 持株数(株) | 持株比率(%) |
|---------------|---------|---------|
| 中浜 勇治 | 288,270 | 16.53 |
| (株)和 幸 | 164,300 | 9.42 |
| 中浜 勇 | 142,937 | 8.20 |
| 鹿野産業(株) | 56,900 | 3.26 |
| (株)SBI証券 | 50,961 | 2.92 |
| 中村 剛 | 49,300 | 2.83 |
| 大阪中小企業投資育成(株) | 44,000 | 2.52 |
| 中山 恒一 | 37,000 | 2.12 |
| 山本 康司 | 22,400 | 1.28 |
| 清原 宏昌 | 20,800 | 1.19 |

(注)持株比率は、自己株式1,178株を控除して計算しています。

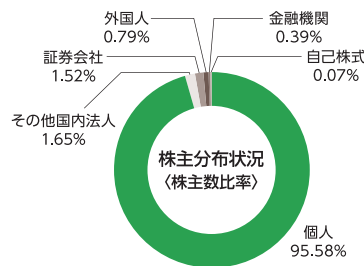
株式の状況

(2021年4月30日現在)

発行済株式の総数 **1,745,356株**
(うち自己株式 1,178株)



株主数 **1,516名**



役員

(2021年6月11日現在)

| | |
|-----------|-------|
| 代表取締役社長 | 中浜 勇治 |
| 専務取締役 | 梅田 孝史 |
| 常務取締役 | 谷本 泰 |
| 取締役 | 井上 清輝 |
| 取締役 | 土田 光典 |
| 取締役 | 川岡 公次 |
| 取締役(社外) | 小山 幹夫 |
| 常勤監査役(社外) | 北村 憲由 |
| 監査役(社外) | 長井紳一郎 |
| 監査役(社外) | 近藤 哲英 |

株主メモ

| | |
|----------------------|---|
| 事業年度 | 毎年11月1日から翌年10月31日まで |
| 定時株主総会 | 毎年1月開催 |
| 一単元の株式数 | 100株 |
| 基準日 | 定時株主総会 毎年10月31日 期末配当 毎年10月31日 中間配当 毎年 4月30日 |
| 公告の方法 | 電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法で行います。 [公告掲載URL] http://www.orvis.co.jp/kessan/index.htm |
| 上場証券取引所 | 東証JASDAQスタンダード |
| 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 | 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 (郵便物送付先) |
| | 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) ☎0120-288-324 |



株式会社オービス

〒729-0104
広島県福山市松永町六丁目10番1号
TEL 084-934-2621
URL <http://www.orvis.co.jp>



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを使用しています。